

学びのドリームプラン

特別支援学級 体育科

単元名：にんじゃになろう

「めざせ にんたまらんたろう」

指導者 村松 百合枝 富永 浩章 大橋 洋二

児童の願い

いろいろな器械・器具を使って楽しく体を動かしたい。



ゴール

忍者(先生)や友だちの動きを手本にしたり、楽しく体を動かしたりすることができる。

学びのモニタリングの視点(育成したい資質・能力)

	A	B
【主体性】	・自分から進んで難しい運動(技)に取り組もうとしている。	・自分から進んで運動に取り組もうとしている。
【思考力】	・運動の種類によってどういうふうに体を動かしたらよいか考えている。	・運動の種類によってどういうふうに体を動かしたらよいかアドバイスを受けながら考えている。
【自己理解】	・自分のできるようになったことに喜びを感じ友だちのよさも認めている。	・自分のできるようになったことに喜びを感じている。

本単元で付けたい力

・いろいろな器械・器具を使って楽しく運動しようとする。

【関心・意欲・態度】

・跳び越えたり回ったりする動きを考えることができる。

【思考・判断】

・個々の力に応じて、回ったり跳び越えたり這ったり、ボールを投げたりすることができる。 【技能】

「課題発見・解決学習」の過程(全6時間)

学 習 活 動	育成したい資質・能力
課題の設定(1) ○体を動かすことに興味・関心をもつ。 ・忍者(先生)の動きを真似して、体を動かすことの楽しさを知る。 ・どんなことをするのか、笛の合図でどう動くのかを知る。 ・学習計画を立てる。	主体性
情報の収集・整理・分析(2) ○どんな動きがあるのか手本を見て知り、やってみる。 ・チャレンジしてみたい動きを選ぶ。	主体性 自己理解
○体を動かす活動を通して、やってみたい運動遊びを見付ける。 ・考えたことや気付いたことを整理する。(短い言葉やイラスト) ・個々の力に応じたコースを選び、意欲的に運動できるようにする。 ・簡単な決まりを守り、友だちと協力して安全に運動する。	主体性 思考力

学 習 活 動	育成したい 資質・能力
<p>まとめ・創造・表現（２）</p> <p>○友だちの運動遊びの真似をして楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人一人ができるようになったことを発表する。 ・運動遊びを真似する。 ・みんなで見合ってよいところを見付け、伝え合う。 <p style="text-align: right;">【本時 1/2】</p>	主体性
<p>振り返り（１）</p> <p>○自分の最初と最後の動きを見て比較し、成長を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タブレットに保存しておいた動画で練習や発表の様子を見る。 ・タブレットを見ながら成長に気付く。 <p>学びのモニタリング</p> <p>○自分の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表会の動画を見て、学びを振り返る。 	自己理解